

みちくさ 新体制でスタート

坂野苑長の 悠々通信



新年度となり、駒場苑グループでも新体制がスタートしました。今年度は特養駒場苑、グループホームこまばでそれぞれ主任の交代があり、特養駒場苑ではそれに伴いフロアリーダーも変更がありました。新体制のそれぞれの意気込みについては、それぞれの記事を読んで頂ければ幸いです。私も就任した各役職者をサポーターしていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。私自身としては、今年度も個人の目標を設定して取り組み、こちらで進捗状況を公表していきたいと考えています。今年度も①駒場苑グループの黒字化、②採用活動の促進、③職場環境の改善の3つを目標とします。

① 駒場苑グループの黒字化

引き続き建物の老朽化から修繕費が増加、また稼働率、利用者数が伸び悩んでいる事業所もあります。各事業所で稼働率の向上、利用者数の増加に向けて取り組みをしていきたいと思っています。特養駒場苑については今年度よりショートステイ事業を廃止し、特養のみの事業にした事で、ショートステイの出入りの労力を、本入所の方へ集中できるようにする事で、サービスやケア、稼働率の向上に繋げていきたいと思っています。

② 採用活動の促進

採用活動については、引き続き SNS での発信に力を入れて、SNS 採用を進めると同時に外部の研修講師や介護のイベントの依頼をできるだけ受けていき、駒場苑の存在をいろんな方に知って頂き、採用活動に繋げていきたいと考えています。

③ 職場環境の改善

今年度は施設長や事務所とのコミュニケーションの機会を増やして風通しの良い環境作りを進めたいと考えています。事務所は職員さんにとってはなかなか入りにくい環境になっているので、事務所にフリーの机を置いて、お茶等を飲みに来られるスペースを作りました。事務所に入りやすく、ちょっとした雑談や意見交換ができる事を大事にしていきたいと考えています。その他、地域のボランティアさんの再開による職員の負担の軽減を進めていきます。



本田主任の グッドケア便り



皆様はじめまして。

4月から特別養護老人ホーム駒場苑の主任兼生活相談員になりました、本田淳（ほんだあつし）と申します。

社会福祉学部を卒業後、特別養護老人ホームに介護職として就職し、駒場苑を含め3つの特養（従来型多床室）で介護職として働きました。

地域で暮らす皆様が、介護が必要になっても、老人ホームに引っ越しても

「最期まで 気持ちよく 主体的で その人らしい生活」を送ることが出来るように、主任として、駒場苑を引っ張っていきます。

生活相談員としては、ご入所される皆様、その関係者の皆様と施設を繋ぐ役割を果たしたいと思えます。

日常生活について、最期について、皆様お一人おひとりの悩む時間、決める時間、再び悩む時間、再び決める時間、それを振り返る時間、時に後悔する時間もあるかと思えます。

もしそれらの大切な時間を共有出来る人がいないのであれば私が一緒に探すようにいたします。私を選んでいただければ、皆様の大切なお時間にお傍にいられるようにいたします。

私は15歳の時に4歳離れた弟を不慮の事故で亡くしました。突然の別れだったこともあり、私自身後悔することは沢山ありました。

身近な人の最期について考えることは苦痛を伴うこともあるかと思えます。皆様が独りで抱え込まないようにお力添え出来たらと思えます。

この『みちくさ』では、主にご利用者様、その関係者の皆様へ駒場苑でどのような取り組みをしているか等をお伝えする場にしていきたいと思えます。

皆様、これからよろしくお願い致します。



居酒屋イベント

1階ホールに1日限りの居酒屋がオープン！ビールや梅酒（ノンアルコールですけど）におでんや枝豆などのおつまみもあって本格的。ビール大好きなTさんは苑長と乾杯して上機嫌でした！

昭和の演歌が流れ、レトロでいい雰囲気です♪

Kさんは枝豆をつまみに梅酒を。「美味しいね～」



アツアツのおでんと竹輪の焼き鳥風を作っているのは看護師のお二人です。職員が協力しあって楽しい企画になりました。

フロアリーダー紹介

3階フロアリーダーの斎藤です。今月5月にてリーダー経験3年目になります。ここに居て良かったと更に感じて貰えるフロア創りをしています。自分がされて嫌な事はしないという事を基本に日々ケアに取り組んでいます。とはいうものの、ふと気が緩んだり、気持ちの余裕がない時には、望まない事をお年寄りにしてしまったのではないかと感じる瞬間もあります。そんな時は反省して、また気を取り直し、次に繋げていきます。これからも、居心地がよく、お年寄りの笑顔が自然と増えていく様に丁寧に目の前の人に関わっていきます。



今回、4階のフロアリーダーになりました三本菅と申します。数年ぶりのリーダーということですが、色々と変わったことがありますので、また心機一転、緊張感を持って頑張っていきたいと思えます。まだまだコロナや他の感染症、流行り病などが季節毎に出てきますので、職員一同で利用者様に影響が少ないよう日々の業務など行って行き、皆様が穏やかに過ごせるように頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。



こんにちは、上原と申します。駒場苑に入職して6年目になりました。特養勤務は駒場苑が初めてで、早番、日勤、遅番、夜勤と様々な時間帯でのシフト勤務で、覚えることも多く、最初の頃は身体がついていけないか心配でした。同僚や先輩職員からの温かいサポート、そして入所されている皆さんからの「ありがとね」「1日おつかれさま」「明日も待ってるよ」の労いの言葉、介助中にそっと触れてくる手の温もり、穏やかな表情、その1つひとつが仕事へのやりがいにつながっています。入所者の皆さんに気持ち穏やかに生活していただけるよう、日々のケアに取り組んでいきたいと思えます。宜しくお願ひ致します。



ニューフェイス紹介



- ①名前 ②担当フロア ③入職日 ④介護を始めたきっかけは？
⑤駒場苑に入職した感想は？ ⑥仕事以外の楽しみは？

- ①高橋美咲（たかはしみさき）
②担当フロア 4階 ③2024.3.1
④高校時代福祉系の学科にいた友人の影響で介護に興味を持ち、高校卒業後上京し、介護施設に入職しました。
⑤介護業界をはなれて2年のブランクがあり不安だったのですが、職員さんが良い方ばかりで働きやすい環境だと感じました。改めて考えさせられることや新しい発見、また技術を教えて頂き、毎日充実しています。駒場苑の理念の実現に向け職員一同が利用者様一人ひとりに寄り添った介護をしており、私もその一員として関われることを嬉しく思っています。
⑥お酒が好きで友人とよく飲みに行きます！お勧めのお店があれば是非教えてほしいです!!



- ①金子修理（かねこしゅり）
②担当フロア 5階 ③2024.1.1
④中学2年まで認知症の祖母と一緒に暮らして介護をしておりました。最後は自宅では限界で施設に移りました。その時関わってくれたケアマネさんに「介護の仕事が向いてるよ」と言われたのがきっかけでこの仕事を目指しました。
⑤ご入居の方が好きな物を食べられる、トイレに行って座る、出来る限りオムツを使わない、本当に当たり前のことを大切にしてケアに携わっていてすごいと思いました。日々の細かい気付きを逃さない職員、それを気軽に相談や報告しあえる環境だから、当たり前のことをサポートできると感じました。これから駒場苑のケアを学んで関わっていきたくと思っています。
⑥電動自転車ですが、天気の良い時にプチサイクリングをしています。（羽田空港やディズニーランドにも行きました!）あとは、映画館巡り、食べる事です。



家族懇談会のお知らせ

令和6年5月26日（日）
14:00~15:30
駒場苑2階にて



コロナウイルス発生以来開催を見合わせてきた家族懇談会を5年ぶりに開催することに致しました。駒場苑のビジョンや取組についてのご説明、職員の紹介等を通して、ご家族の皆様が駒場苑をご理解いただく機会になればと思います。ご家族同士、職員とご家族との懇談の時間も設けます。ご参加お待ちしております。

駒場さんさん祭り

令和6年7月28日（日）
駒場苑2階にて

コロナウイルス発生以前は毎年開催していた『駒場さんさん祭り』を今年から再開する予定です。感染症対策に留意しながらの開催になりますので、以前と同じようには出来ませんが、ご利用者の皆様やご家族様に楽しんで頂けるイベントを企画中です。



面会制限の緩和

コロナウイルス発生以来続けてきたご面会に関する制限を6月以降緩和します。予約の必要はありません。土日祝日も面会可能です。ただし、人数制限や面会時間の制限はある程度継続していく予定です。詳しくは家族懇談会でご説明させていただきます。感染症のリスクに配慮しつつ、ご利用者とご家族との交流も大切にしたいと考えています。ご理解ご協力の程、宜しくお願ひ致します。

